

性別に関する「無意識の思い込みエピソード」各賞及び入賞作品一覧（賞別）

	表彰名	タイトル	エピソード	氏名等
1	グランプリ	守ってもら う女性像の 崩壊	お母さんに、アニメのお父さん像で誰が好き？と聞かれた時に、ふと思いました。昭和から続くサザエさん、平成の代表的なクレヨンしんちゃんと、ちびまる子ちゃんは、どこにでもありそうな普通の家族で、全員お父さんは毎日働きに出て、お母さんやおばあちゃんは家にいて家事をしています。 なぜ男性だけが働いてるのだろう？と疑問がありました。 スーパーマリオやディズニーアニメも、男性が強く、プリンセス（女性）は弱い存在で、王子が助けにきてくれます。髪の毛も長く美しいのは、何故なんだろう？ しかし、世界中の老若男女が好きなジブリ映画は女性が主役で、最初弱かったけれど、成長すると共に強くなっていき、男性顔負けに戦う所が、世界中の女性が共感したように思います。 これからは、どちらが強くなきゃ！とか、どちらかだけが外に出て働くと言うよりも、共に成長し、お互い助け合える強さを持って生きないといけない時代なんだと思います。	中学生の部 Y.Sさん
2	最優秀賞		私達夫婦は内地出身の為、頼れる親族が近くにいないので、夫婦2人で子育てをしています。 産後3ヶ月ほど経ち、久しぶりに美容室の予約をしました。自分の事が後回しになっていたので、リフレッシュ＆キレイになれることが楽しみでした！ 男性の美容師さんとの会話で子供が3ヶ月と話すと、まず「おばあちゃん(私の母)が見てるんですか？」と言われました。「いや、主人が家で見てます」と伝えると「理解があつてすごい旦那さんですね！旦那さん、おむつもミルクも全部1人でやってるんですか！まじですごいです！」としない夫がベタ褒めされました、笑 「え？私も毎日してるけど、それは褒められないの？」と思いました。笑 我が家は家事も子育ても平等で、それを楽しみながら行っているの、母親が子供を見るということは当たり前で褒められず、父親だけが褒められることに驚きです！	一般の部 Y.Yさん
3	最優秀賞	責任は女性 だけ？	時々ニュースになる、産まれたばかりの赤ちゃんが捨てられる事件。SNSのコメント欄を見ると、ほとんど母親が責められています。確かに尊き命を捨てる行為は許されないことですが、なぜ母親だけが責められるのでしょうか。妊娠は1人ではできません。父親が原因という可能性もあります。それなのに、女性だけ避難されるのは、差別ではないのでしょうか。	高校生の部 H.Mさん

	表彰名	タイトル	エピソード	氏名等
4	最優秀賞	男だけど	私は一般的な男子とは思客が若干ずれている。男ならカッコイイ物、服、女の子ならかわいい物、服という観念が存在している。しかし、私はその逆である。幼い頃から親も、社会を見ても男はカッコイイ物が好きだと擦りこまれてきた。だが私は明るくかわいいものが好きだと思ひ続けてきた。しだいにスカートを着てみたい、かわいいものを身に着けたいと思うようにもなった。けれど友達、家族にも言えずに仮面を被って生活するうちに、カッコイイが男としてのポリシーだと思ひ込むようになった。男として、と思えば思うほどに本心を否定される怖さから逃げてきた。 社会全体に根強く残っている男女に対する思ひ込みの観念のせいで少し生きづらく感じることもある。このような観念は消えることはないと思っている。そうだとしても、自分の思ひを幅広く受け入れられる、人に伝えやすくなれるような社会で自分として生きたいと思う。	高校生の部 I.Tさん
5	最優秀賞	慣習	清明祭などでのお手伝い。お料理の支度やおもてなし、親戚への気遣いは女の子の役目と自然に決まっていて、私も長女として慣れているし、沖縄の慣習として理解もしている。けれど、気づけば男の子はあまり呼ばれず、親戚の中心でおしゃべりをしていたり、離れたところでスマホに夢中になっていた。話の輪の中にいないのならせめて手伝いくらいはしてほしいな、と思ったが、後々思えばなぜ話の輪にいれば良くて、なぜ私も座っていたいのに男優先にしているのだろう。自分の中の「当たり前」に少しだけモヤモヤが残った。	高校生の部 O.Iさん
6	最優秀賞	学校の更衣室	学校の体育の時間の前、女子はクラスの前のカーテンがある更衣室で着替えている。でも、男子は誰もが見える教室で着替えている。男子がまだ着替えているのに、女子は自分のペースで教室に入ってくる。男子でも着替えているところを見られるのが嫌な人も数多くいる。男子用の更衣室を作って欲しい。	小学生の部 H.Yさん
7	優秀賞	大盛りと普通盛り	学生の頃（約20年前）、学食では暗黙の了解で男は自動的にご飯が大盛りでした。 私は普通盛りでは足りなかったので、「大盛りお願いします」と毎回お願いしていました。快くしてくれる人もいれば、嫌な顔されたり断られることもあり、同じ料金なのに…と不公平に感じていました。 なので、ご飯担当が大盛りを断る人の時は男友達に注文をお願いしていました。 私とは逆に、男性でも大盛りが多く感じる方もいると思います。大盛りをサービスしてくれるならそれぞれに聞いて欲しいなと思いました（最近ではそういうところがほとんどとは思いますが）。	一般の部 U.Aさん
8	優秀賞	育休の当たり前の男女差	職場において、女性職員が妊娠すると、周囲は育休を前提に準備を始めるが、男性職員のパートナーが妊娠しても、育休を想定する文化はまだ根付いていない。女性職員の場合、妊娠中の時短勤務や産休を通じて、職場不在の状態に本人も同僚も徐々に慣れることができる。しかし、男性職員にはこうした準備期間がなく、突然育休に入るため、本人にも職場にも負担がかかる。子育て世代の男女差をなくし、育休取得が当たり前の文化になれば、双方の心の準備もスムーズに進むだろう。	一般の部 N.Mさん

	表彰名	タイトル	エピソード	氏名等
9	優秀賞		子どもの具合が悪くなった時、母親が医院に連れて行くべきだと一般的に考えられていないかと思います。病院に子どもを連れてくる人のほとんどは母親だから。	一般の部 Z.Wさん
10	優秀賞	男なのに・・・	小さい頃、ある男の子が、ネイルをしていて、バカにしたことがあります。その頃は、男がネイルをしたりするなんて、気味が悪いなと思っていました。でも、大人になるにつれ、人の価値観について、学び、「多様性」について学び、そこから、多様性を認めてすごすと、色々な事を知ることが出来ました。中学の頃は、男の子なのに、女子のしぐさをしたり、最近では、ネイルをしたり、その人の色々な個性や、特技など、たくさん人の良いところを知ることができて、その人の個性を知ること、仲良くできたり、コミュニケーションを取ることが出来るようになったので、これからの人生でも、個性を認め合いたいと思います。	高校生の部 S.Nさん
11	優秀賞	育児の偏見	私が体験した性別に関するエピソードは、育児についてです。私が小さい頃、母は私たち兄弟3人をひとりでお世話していました。そんな母の手助けもせず父は「そんなものは必要ない、買うな」「あの子にはまだ早い」など否定的な言葉などかけて少しずつ母をくるしめていきました。私たちが大きくなって落ち着いてきたところで母はがまんの器があふれてしまい、両親は離婚をしました。こんなことがおきてしまうのは、育児の偏見や無意識の思い込みのせいだと思うので今後そういう考え方の人たちが減ったらいいなと思いました。	高校生の部 C.Rさん
12	優秀賞	かってに思い込んでるせいへの考え	かってに思いこんでいる性別への考えは無意識の思い込みなどがあると思い、それは、小学生などの幼少期からすりこまれてきているものだと思う。たとえば、男の子だから青、女の子だからピンク。や、男の子だからヒーロー戦隊。女の子だからプリキュアなど。このすりこみがあるからこそ、小学生の時期の「みんなとちがう」というところでいじられたり、いじめられたりしていると思う。なので、幼少期から大人がそういう性別へのことは慎重に教えていかないといけないと思う。僕は、小学生のころとかに「みんなとちがう」というところでいじられたりはされていなかったけど、中学、高校と関わる人が増えてきて、多様性について理解していった。なので、今「みんなとちがう」ということでいじられたりしていても、中学、高校と年れいが上がっていくにつれて、理解してもらえ人が必ず現れるから、希望をすてないでほしいと思う。	高校生の部 A.Nさん
13	優秀賞	漢字の中にある差別	私が思う差別に関する無意識の思い込みは、「漢字」です。漢字は日本の古くから用いられている字ですが、この漢字の中にある汚い感情を表す文字を思い浮かべて下さい。例えば、妬むや 嫌うという漢字です。これを知った時、私は、昔の人は、このような汚い感情を持つのは女だと思われていたのではないかと考えました。私は、漢字をふまえた上で、男女という性別の差別は昔から根づいているものなんだと思った。	高校生の部 S.Nさん

	表彰名	タイトル	エピソード	氏名等
14	優秀賞	好きな色のランドセル	私が性別に関する無意識な思い込みを感じたのはランドセルを選びに行ったときです。私は青色が好きだったので、ランドセルも青色がいいと思っていました。当時幼稚園児だった私は男女関係なく好きな色を選んでもいいと思っていましたが、母は青を選ぶ私を見て、「青なんて男の子が選ぶ色よ。ピンクとかもっと女の子らしい、かわいいものを選びなさい」といいました。母の圧に負けてしまい、私はリボンの付いたピンクのランドセルを背負うことになりました。 女の子だからピンク、男の子だから青という考えではなくみんなが自分の「好きなものを大切にできる世の中になってほしいです。将来私に子どもができたなら好きな色のランドセルを選んでほしいと思いました。	高校生の部 K.Aさん
15	優秀賞	”意外”って思ったのは私の思い込みだった	中学生の頃、クラスの男子と話していたとき。何気ない会話の中で、彼が「週末はクッキー作ってたんだ」と言った。私は思わず、「えっ、お菓子作るの？」と聞き返してしまった。その瞬間、「なんでびっくりしたんだろう」と思った。お菓子作りってなんとなく女の子が好きなものって思い込んでいたのかもしれない。でも、彼は楽しそうにレシピの話や、上手に焼けた時の嬉しさを話してくれて、私もお菓子作りが好きだから話せる相手が出てとても嬉しくなった。 その時私は、「性別なんて関係ないな」と感じた。好きなことは好きだし誰がやってもいい。自分の中に男の子らしさ女の子らしさが残っているんだなと気づくことができ、前よりも少し視野が広がった気がする。これからは、性別じゃなくて「その人自身」を見ていけたらいいなと思う。	高校生の部 Y.Aさん
16	優秀賞	なんで女の子は足が遅いの	今日 陸上 に入りたいとみんなに教えてけど、男の子に女の子なのになんで陸上 に入るのと言われた。なんで女の子なのに 陸上 に入ろうとしたら、男の子に変だと言われたのはなぜでしょう。	小学生の部 M.Rさん
17	優秀賞	男子と女子の暴力	男子が女子に暴力したら大事になるのに、女子が男子に暴力したらなに事もないようになるのはなぜか。	小学生の部 N.Aさん
18	優秀賞	かみの長さで決めてない？	ぼくは、今年の4月まで、ヘアードネーションするためにかみをのばしていました。外に出るとよく、「お姉ちゃん」と言われることがありました。ぼくは、それがとてもいやで、ヘアードネーションをやめようと思ったことも、少なくともありませんでした。ぼくはこれを、見た目だけで決めつける「思い込み」だと思います。 皆さんはこの出来事についてどう思いますか？男の子はかみが短く、女の子はかみが長いと思っていませんか？男の子はかみが短いのがかっこよくて、女の子はかみが長い方がかわいいと思っていませんか？ 今後ぼくが会う人の中で、かみが長い男の子や、ショートヘヤーの女の子がいるかもしれません。その時は、外見で決めつけないようにしたいです。	小学生の部 O.Cさん